

令和元（2019）年12月6日

各位

公益社団法人 三重県歯科医師会

令和元年度食と健康フォーラム～多職種が支える子どもたちの食～
講師変更のお詫びとご連絡について

平素より、歯科保健の推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、令和2年1月19日（日）開催の食と健康フォーラムにつきまして、講師水上美樹氏の止むを得ぬ事情により、講師を変更することとなりました。

当日の講師には、下記、日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 山田裕之氏をお迎えいたします。なお、講師変更による日程及び講演内容の変更はございません。

既に参加申し込みをされている皆様、また参加を予定されている皆様には、ご迷惑をお掛けいたしますこととお詫び申し上げますとともに、何卒、ご了承を賜りますようお願い申し上げます。

多くのご参加をお待ちしております。

記

【講師】 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
助教 山田 裕之 氏

【略歴】

平成15年3月 日本歯科大学歯学部 卒業

平成16年4月 日本歯科大学大学院 歯学研究科歯科基礎系 微生物学専攻 入学

平成20年3月 日本歯科大学大学院 歯学研究科歯科基礎系 微生物学専攻 修了 博士（歯学）取得

平成20年4月～平成21年1月 日本歯科大学附属病院 小児歯科 非常勤歯科医師

平成21年10月～平成25年3月 国立保健医療科学院 研究生 及び 協力研究員

平成25年10月～平成28年3月 日本歯科大学東京短期大学 非常勤講師

平成26年4月～平成28年3月 日本歯科大学小児歯科学講座 非常勤講師

平成26年4月～東京都立小児医療総合センター 非常勤歯科医師 現在に至る

平成28年4月～日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 非常勤歯科医師

平成29年4月～日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 現在に至る

～お問合せ等～

三重県歯科医師会事務局（担当 辻）

〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2

TEL059-227-6488/FAX059-227-0510



令和元年度 食と健康フォーラム 「多職種が支える子どもたちの食」

日 時 令和2年1月19日（日）午後2時～4時
場 所 三重県歯科医師会館（津市桜橋2丁目120-2）
※お越しの際は公共交通機関をご利用ください。

日 程

14:00	開会 挨拶 三重県歯科医師会 会長 大杉 和司
14:05～	講演 「みんなで支えよう より良い子どもの食べる機能 —口腔機能発達不全症に対する指導・管理—」 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 山田 裕之 氏 ※詳細は裏面をご覧ください。
14:50～	食支援に関する事例発表 座長 三重県歯科医師会 常務理事 福森 哲也 事例発表1 ～保育園・幼稚園の現場から～ 「保育所給食の役割について」 尾鷲乳児保育園 栄養士 山本 明美 氏 事例発表2 ～学校給食の現場から～ 「子どもたちの歯の健康から見えてくる課題」 松阪市立飯南中学校 栄養教諭 森 真華 氏 事例発表3 ～訪問看護の現場から～ 「在宅での小児への食支援」 訪問看護事業所ナーシングホームもも桑名 看護師 筒井 みどり 氏 事例発表4 ～歯科衛生士教育の現場から～ 「口腔機能の発達を踏まえた食生活指導」 三重県立公衆衛生学院 非常勤講師 土井 喜美子 氏 意見交換
16:00	閉会

申込方法 下記、参加申込書にご記入のうえ、FAXまたは郵送にて三重県歯科医師会までお申し込みください。（参加無料）

※悪天候等により、やむなく中止となる場合は、当日の午前9時までに三重県歯科医師会ホームページに掲載します。

令和元年度 食と健康フォーラム 参加申込書

ふりがな 氏 名	電話番号
職種・所属	

お問合せ 三重県歯科医師会事務局 申込締切 1月10日（金）
お申し込み 〒514-0003 津市桜橋2丁目120-2 TEL059-227-6488/FAX059-227-0510

主催 三重県・三重県歯科医師会

みんなで支えよう より良い子どもの食べる機能 —口腔機能発達不全症に対する指導・管理—

講師 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック
助教 山田 裕之 氏

口腔機能発達不全症（以下、不全症）は、平成 30 年に「食べる機能」、「話す機能」、その他の機能が十分に発達していないか、正常に機能していない子どもに対して新に設けられた病名です。対象となる症状は、食べるのに時間がかかる、口がいつも開いていて口呼吸、食事をあまり食べてくれない、など多岐に渡ります。症状は、年齢とともに解決するものから、専門家の関与が必要になるものまであり、保護者は不安を抱えつつもどこに相談すればいいのか分からないというのが現状です。

不全症は、早期に発見し適切な対応を行う事で、口腔機能の獲得や十分な栄養摂取により成長を促す事が出来る可能性があります。不全症の対象は定型発達児ですから、歯科診療所や歯科健診の場で発見される場合の他に園や学校の先生が気づくこともあると思います。不全症は、歯科診療所で解決するものだけでなく、児を囲む者が連携することで改善する事もあるため、横のつながりを密に持つことが重要です。

今回は、不全症の子どもへの対応をいくつかご紹介させていただきながら、子どもの食を通じたより良い環境づくりを考えて行きたいと思います。

【略歴】 山田 裕之（やまだ ひろゆき）

平成 15 年 3 月 日本歯科大学歯学部 卒業

平成 16 年 4 月 日本歯科大学大学院 歯学研究科歯科基礎系 微生物学専攻 入学

平成 20 年 3 月 日本歯科大学大学院 歯学研究科歯科基礎系 微生物学専攻 修了 博士（歯学）取得

平成 20 年 4 月 ～ 平成 21 年 1 月 日本歯科大学附属病院 小児歯科 非常勤歯科医師

平成 21 年 10 月 ～ 平成 25 年 3 月 国立保健医療科学院 研究生 及び 協力研究員

平成 25 年 10 月 ～ 平成 28 年 3 月 日本歯科大学東京短期大学 非常勤講師

平成 26 年 4 月 ～ 平成 28 年 3 月 日本歯科大学小児歯科学講座 非常勤講師

平成 26 年 4 月 ～ 東京都立小児医療総合センター 非常勤歯科医師 現在に至る

平成 28 年 4 月 ～ 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 非常勤歯科医師

平成 29 年 4 月 ～ 日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニック 助教 現在に至る